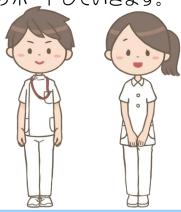
# 脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師とは?

6カ月の専門教育期間後、日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる看護師です。

脳卒中を発症した場合、何らかの障害を残されることが多く、ご本人だけでなく、ご家族にとっても、今後の生活に大きな影響を及ぼします。退院後も不安や負担が多くありますが患者様、ご家族が自立した生活を送ることができるよう、発症予防・急性期から維持期(再発予防)まで患者様・ご家族共にサポートしていきます。



はじめまして。 脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師の 山口 淳也 です。 脳卒中は再発しやすい病気です。 そのため生活習慣の見直し、自己 管理に向け、再発予防などの指導も 行っています。ご希望の方はお気軽 にご相談ください。



# 社会医療法人財団 白十字会 佐世保中央病院



土曜日は、休日診療体制とさせていただいております。

※ 救急部:24時間体制

#### 地域医療支援病院

当院は、地域医療支援病院として、かかりつけ医と役割や診療機能の分担を行っています。病状が安定している患者様については日常の診療はかかりつけ医を受診していただき、専門的な検査や、高度な治療が必要になった場合に、かかりつけ医からの【紹介状】により当院で対応させていただきます。 【紹介状】をお持ちでない場合診療費のほかに選定療養費として7,000円(税別・自費)をご負担いただきます。

#### 外来時間帯予約制

すべての診療科において時間帯予約制をとっております。 受診を希望される場合は、事前にご連絡いただき、診療のご 予約をお願い致します。

#### 診療予約専用電話番号

紹介状をお持ちでない方(コールセンター) 0800-7000-888(通話料無料)

紹介状をお持ちの方(紹介患者様予約窓口) 0120-33-8293(通話料無料)



# 脳卒中看護外来



http://www.hakujyujikai.or.jp/chuo/

# 【脳卒中とは】

卒中とは [卒然として邪風に中る]: (そつぜんとしてじゃふうにあたる) つまり、「突然、悪い風にあたって倒れる」という意味です。

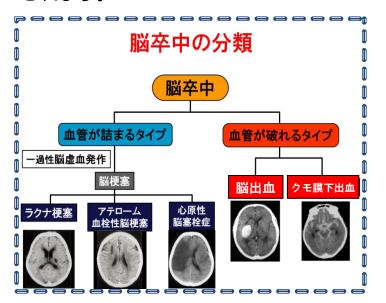
「脳卒中」にはいくつかの種類があります。

大きくは脳の血管がつまる

「脳梗塞(のうこうそく)」と、

脳の血管が破れて出血する

「脳出血」や「くも膜下出血」に分けられます。



### 【脳卒中の現状と患者動向】

- ●脳卒中の患者数は現在約150万人といわれ、 毎年25万人以上が新たに発症していると推 測されています。
- ●脳卒中は、がん、心臓病に次いで死因の**第4位** となっています。
- ●「寝たきりになる原因の第1位」の3割近くが 脳卒中などの脳血管疾患です。
- ●全医療費の1割近くが脳卒中診療に費やされています。
- ●高齢者の激増や、糖尿病、高脂血症などの生活 習慣病の増加により、脳卒中の**患者は 2020 年** には300万人を超すことが予想されています。

#### 脳卒中危険度チェック

1	60才以上である	
2	男性である	
3	家族に脳卒中の経験者がいる	
4	高血圧と診断された	
5	糖尿病と診断された	
6	高脂血症であると診断された	
7	たばこをすう	
8	お酒が好きでよく飲む	
9	何かとストレスを感じる	
10	不整脈がある	

あなたはいくつありましたか? 数が多ければ、それだけ脳卒中の危険が大きいことになります。

# 【脳卒中看護外来で、どんな相談や 説明が受けられるの?】

- 1) 脳卒中の病気について
  - 脳梗塞とは
  - ・脳出血とは
  - ・くも膜下出血とは
  - ・ 急性、慢性硬膜下血腫とは
  - 脳腫瘍とは

#### 2)生活習慣病について

(脳卒中再発予防 10 ヶ条)

- 1 手始めに 高血圧から 治しましょう
- 2 糖尿病 放っておいたら 悔い残る
- 3 不整脈 見つかり次第 すぐ受診
- 4 予防には タバコを止める 意志を持て
- 5 アルコール 控えめは薬 過ぎれば毒
- 6 高すぎる コレステロールも 見逃すな
- 7 お食事の塩分・脂肪控えめに
- 8 体力に合った運動 続けよう
- 9 万病の 引き金になる 太りすぎ (肥満)
- 10 <mark>脳卒中</mark> 起きたらすぐに 病院へ 番外 <mark>お薬</mark>は 勝手にやめずに 相談を!

## 【脳血管看護外来窓口】

看護外来日:要相談

場所:脳神経外科外来

予約場所:脳神経外科外来

予約方法:33-7151(代表)

『脳卒中相談の申し込み』とお伝えください。

※ご相談は無料です。
お気軽にお声かけください。